

平成29年度事務事業評価シート(28年度実績)

◎基本情報

事務事業名	子どもの発達支援事業		担当部署	健康福祉部 健康増進課	
総合計画体系			根拠法令 計画など	母子保健法、発達障がい者支援法	
基本政策(大項目)	2	ずっと笑顔で生きがいを感じるまちづくり	事業期間	開始	平成 ▼ 22 年度
政策(中項目)	1	ひとにやさしく健康で安らげるまち なんと			終期
(小項目)		保健・医療			
施策	7	健康・医療対策の推進			
基本事業	2	健康意識の高揚と保健予防活動の充実			

◎事業概要(PLAN)

事業対象	誰(何)を対象にしているか	<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 内部管理 4. 5歳児及びその保護者 4. 5歳児に関わる幼稚園教諭等														
事業目標	対象をどのような状態にしたい(目指す)のか	子どもの発達段階や発達特性に応じた対応ができ、子育ての負担感の軽減につながる。幼稚園等の集団場面においても、子どもの発達段階や発達特性に応じた教育や保育ができ、子どもの健やかな成長・発達を促すことにつながる。														
事業計画	28年度に何を計画していたか	平成27年度と同様、保護者に向けた相談の機会の提供と、平成28年度からは、幼稚園教諭等が医師・臨床心理士等の専門家から、保育の場面において具体的ななかかわり方の指導をうけることにより、スムーズな就学に向けて、子どもの発達を促す。また、実践後の評価を行うため、同じ園での指導の機会を2回設ける。														
成果目標	事業目標の達成度合	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">指標名</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>31年度</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>相談活用者数</td> <td style="text-align: center;">140</td> <td style="text-align: center;">100</td> <td style="text-align: center;">110</td> <td style="text-align: center;">110</td> <td style="text-align: center;">110</td> <td style="text-align: center;">人</td> </tr> </tbody> </table>	指標名	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	単位	相談活用者数	140	100	110	110	110	人
指標名	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	単位										
相談活用者数	140	100	110	110	110	人										

◎実施結果(DO)

事業実施内容	28年度は目標を達成するため、手段としてどのような活動を行っているのか	・本事業の周知や保護者への理解を深めるために、対象全員に事業の案内を送付した。 ・集団での遊びや発達検査を行うことで、子どもの発達段階や特性を保護者が知ることができた。 ・保護者や教諭が医師や臨床心理士などの専門職に相談できる機会を設定することにより、子どもの発達特性に応じた対応ができるようになった。方法としては、保護者対象の保護者相談と、幼稚園教諭対象の幼稚園巡回相談の2本立てとした。 ・関係機関が集まり、本事業についての意見交換を行うことにより、趣旨、目的等の共有を図った。																																																		
事業実施手法	<input checked="" type="checkbox"/> 市実施 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他																																																			
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">指標名</th> <th>27年度実績</th> <th>28年度実績</th> <th>29年度目標</th> <th>30年度目標</th> <th>31年度目標</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>活動指標</td> <td colspan="6"></td> </tr> <tr> <td>1 事業を実施した幼稚園の数</td> <td style="text-align: center;">14</td> <td style="text-align: center;">5</td> <td style="text-align: center;">5</td> <td style="text-align: center;">5</td> <td style="text-align: center;">5</td> <td style="text-align: center;">園</td> </tr> <tr> <td>2 対象児数</td> <td style="text-align: center;">447</td> <td style="text-align: center;">407</td> <td style="text-align: center;">437</td> <td style="text-align: center;">430</td> <td style="text-align: center;">430</td> <td style="text-align: center;">人</td> </tr> <tr> <td>成果指標</td> <td colspan="6"></td> </tr> <tr> <td>対象にどのような効果があつたか示す指標</td> <td>相談活用者数</td> <td style="text-align: center;">149</td> <td style="text-align: center;">106</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">人</td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標達成率(実績/目標)</td> <td style="text-align: center;">106.0</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">%</td> </tr> </tbody> </table>			指標名	27年度実績	28年度実績	29年度目標	30年度目標	31年度目標	単位	活動指標							1 事業を実施した幼稚園の数	14	5	5	5	5	園	2 対象児数	447	407	437	430	430	人	成果指標							対象にどのような効果があつたか示す指標	相談活用者数	149	106	-	-	-	人		目標達成率(実績/目標)	106.0	-	-	-	%
指標名	27年度実績	28年度実績	29年度目標	30年度目標	31年度目標	単位																																														
活動指標																																																				
1 事業を実施した幼稚園の数	14	5	5	5	5	園																																														
2 対象児数	447	407	437	430	430	人																																														
成果指標																																																				
対象にどのような効果があつたか示す指標	相談活用者数	149	106	-	-	-	人																																													
	目標達成率(実績/目標)	106.0	-	-	-	%																																														
今年度の進捗状況	計画どおり	事業全体の進捗状況	計画どおり																																																	

(千円)

財源内訳	年度	区分	国	県	地方債	その他特定財源	一般財源	事業費計
	平成28年度	当初予算額	0	0	0	0	1,440	1,440
		補正予算額	0	0	0	0	0	0
		繰越予算額	0	0	0	0	0	0
		全体予算額	0	0	0	0	1,440	1,440
		決算額	0	0	0	0	1,310	1,310
		繰越額	0	0	0	0	0	0
	人件費	正規職員(7,133千円/人)	臨時職員(2,043千円/人)	総人件費		総事業費		
	0.8	0.0	5,706	7,016				

事業費推移	年度	27年度決算	28年度決算	29年度	30年度	31年度
	事業費	2,849	1,310	1,474	1,474	1,474
	うち一般財源	0	1,310	1,474	1,474	1,474
	人件費	5,487	5,706	5,706	5,706	5,706
	総事業費	8,336	7,016	7,180	7,180	7,180

◎項目別評価(CHECK)

評価項目		評価値		所見欄
①活動に対する評価	有効性	C:あまり有効性がなかった		相談を利用した保護者や教諭からは、参考になった、役立つという意見が聞かれるが、支援が必要な保護者の利用が十分ではなかった。
	効率性	C:あまり効率的でなかった		事業実施日におけるスタッフ数や、通知や準備、記録等にかかる事務的作業と相談者数を考えると効率的でなかった。
②成果に対する評価	指標名	相談活用者数		目標人数は達成できたが、巡回する幼稚園の数を減らしたため、相談を活用した人は減少し、幼稚園等での集団場面における子どもの発達段階や発達特性に応じた教育や保育に十分つながったとはいえない。
	目標	100	人	
	実績	106	人	
	評価	A:目標を達成できた		
③総合的な評価		C		相談を利用した保護者や教諭からは一定の評価をもらえたが、支援が必要な対象者へのアプローチ等が不十分なことや、事業にかかる時間やスタッフ数から考えると、事業全体の見直しが必要と考える。

◎今後の方向性(ACTION)

課題	4,5歳児に対する発達相談では、その後療育機関に繋ぐことが難しく、就学支援にもつながりにくいことが課題である。 4,5歳児の生活スタイルも変化し、幼稚園・保育園・認定こども園と集団生活の場も広がり、従来通りの幼稚園への巡回相談だけでは、対応が難しくなってきた。 また、教諭に対する相談・指導だけでは、家庭での関わりや就学に向けての連携も難しい。				
今後の方向性	1.廃止	2.要改善	3.現状維持	4.拡充	2
↓今後の方向性を踏まえた上で、以下の欄に記入してください。					
実施内容	H29年度	平成28年度と同様に継続して実施しながら、平成31年度以降のあり方について、平成30年度まで学校教育課やこどもいきいき課等の関係機関との連携や役割分担について協議する。			
	H30年度	平成29年度と同様に継続して実施すれば、平成28年度から開始した幼稚園巡回型の相談が全園を回ることになり、世代交代した先生方と保健師とのつながりも十分つけていくことが可能となる。これまでの8年間のまとめとともに、新たな発達支援の体制を検討する。			